



岩崎川堤防道路基本構想 概要版



はじめに

岩崎川は、天白川とあわせて日進市にとって大切な河川であることは言うまでもありません。春になると、岩崎橋周辺をはじめ各所で桜が咲き乱れ、花見に訪れる多くの方々の目を楽しませてくれます。また、美しいカワセミやサギ、カモといった鳥類などを見かけることもできます。

岩崎川沿いを歩いていると、岩崎城が近くに眺められる場所があり、歴史的趣きを感じることができます。これも岩崎川堤防道路の魅力のひとつですね。

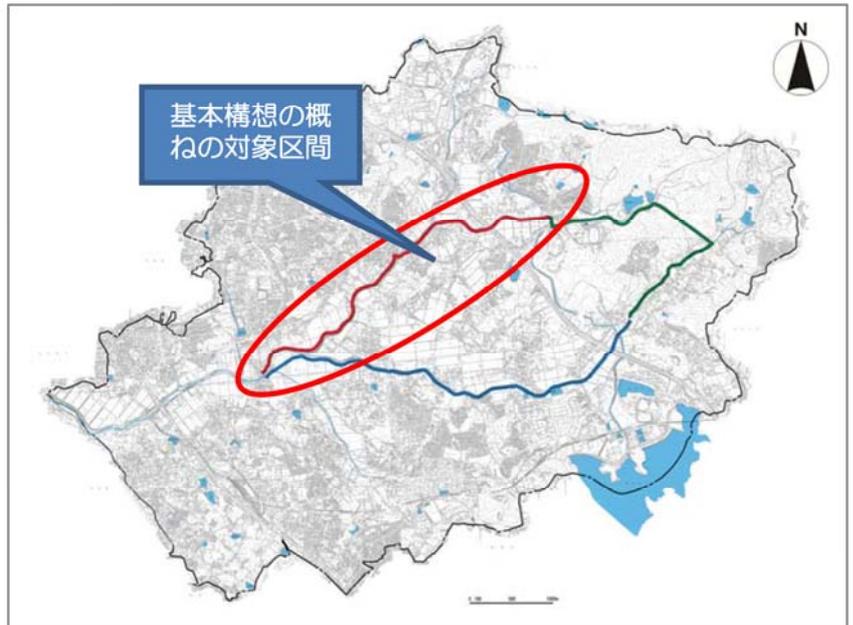
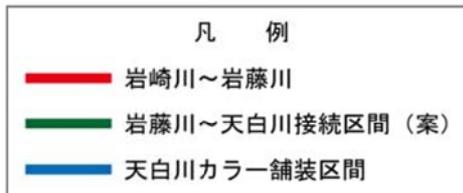
受け継がれてきた豊かな自然や、いにしえの日進の歴史を感じながら、安心してゆっくり散策できるみちづくりを市民のみなさまとともに進めて参りたいと考えています。



基本構想の区間

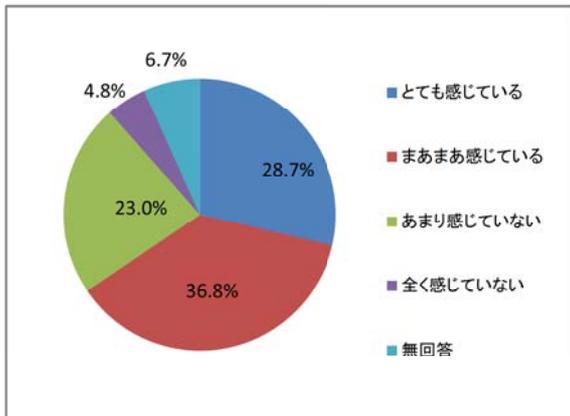
本基本構想の区間は、概ね右図の赤い線の区間です。

将来的には天白川や岩藤川から天白川接続区間まで結び、日進市の中央部に水と緑の軸を創出することを目指しています。

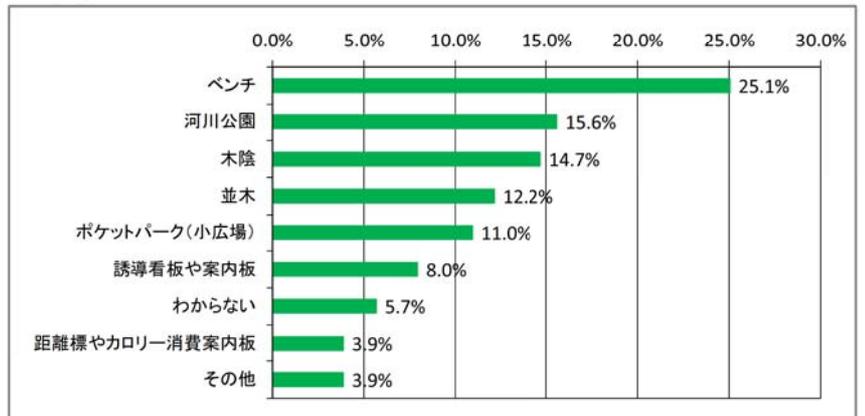


市民アンケート調査結果

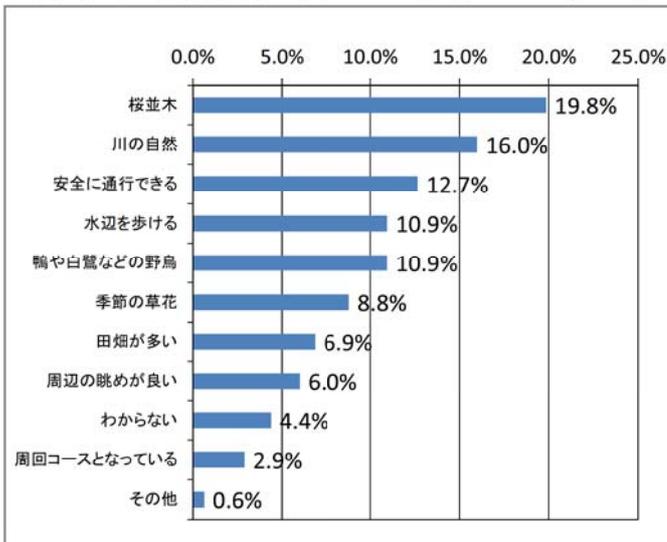
◆あなたは岩崎川に愛着を感じますか？



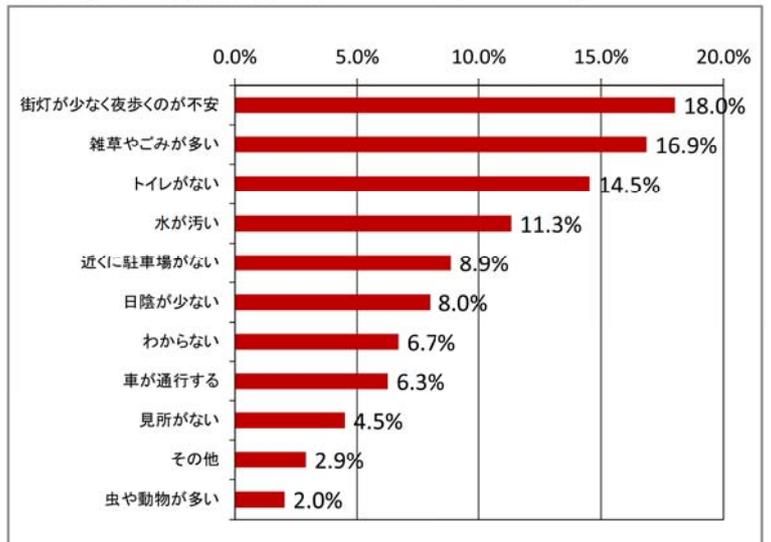
◆岩崎川の堤防道路に将来どういったものがあれば良いと思いますか？



◆岩崎川の堤防道路の良いところはどこですか？



◆岩崎川の堤防道路の悪いところはどこですか？



意見交換会及びヒアリング結果

■意見交換会日程

開催日		テーマ
第1回	2013/11/27(水)・28(木)	岩崎川堤防道路の良いところ・悪いところを考えよう!
第2回	2014/ 1/20(月)	岩崎川堤防道路の保全活用および改善対象を考えよう!



■意見交換会での主なご意見（抜粋）

良いところ（保全、活用）

- 【生き物】
 - ・カワセミをはじめとした野鳥が多く眺められる。
 - ・バードウォッチングができる。
- 【眺望】
 - ・岩崎城や白山宮、デジタルタワー、モリコロパークの大観覧車、田園風景が眺められる。
- 【車】
 - ・車が少なく安心して散策できる。
- 【桜】
 - ・桜並木がきれい。
- 【管理】
 - ・岩崎橋付近はゴミが少ない。
 - ・梅ノ木橋～岩崎橋は川クラブが頑張っているの、手入れが行き届いている。

悪いところ（改善）

- 【管理】
 - ・照明灯が全くない。
- 【桜】
 - ・桜の寿命がきている。
- 【川沿いの環境】
 - ・川沿いに休耕田がある。
 - ・川沿いの事業者から時々油が流されている。
 - ・川沿いにプラスチックの集積場がある。
 - ・川沿いに休憩できる喫茶店が少ない。
- 【管理】
 - ・水が汚い場所がある。
 - ・川の中にゴミが捨てられている。

提 案

- 【広場整備】
 - ・川沿いにポケットパークや公園（ベンチ・トイレ）をつくりたい。
 - ・川沿いの公共施設（給食センターや保健センター等）のトイレを開放するか、敷地内にトイレを設置する。
- 【照明灯】
 - ・夜間の散歩用や通学路用に照明灯を設置する。
- 【横断歩道橋の改修】
 - ・天王橋の横断歩道橋（岩藤新田歩道橋）を自転車が渡れるようにしたい。
- 【ドッグランの整備】
 - ・犬の散歩が多いところにドッグランを新設する。
- 【舗装色】
 - ・舗装の色はグリーンが良い。

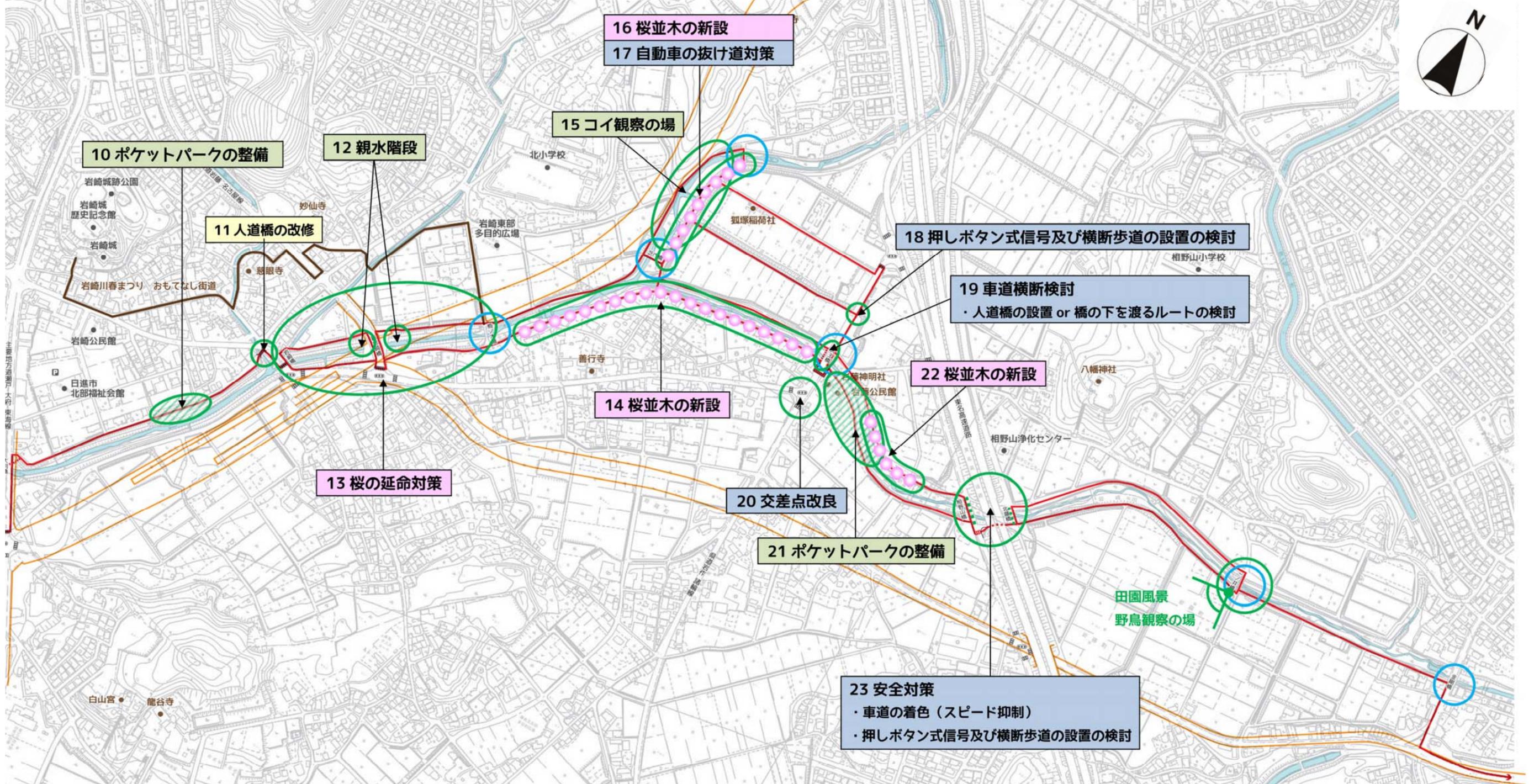
■市民団体等の方々へのヒアリング（抜粋）

- ・ウォーキングだけでなく、ピクニック、散策や散歩という気軽に楽しめる概念もあるとよい。
- ・30～40代の世代、子育て家庭に歩いてもらうことが大事である。
- ・四季折々の花木があると楽しみが広がる。
- ・歩くには木陰が必要である。
- ・コースの途中の見晴らしが良いところにイスを置いて欲しい。
- ・それぞれに合った健康維持のためのウォーキングとして、2km、3km、6kmなどのコース設定があるとよい。
- ・妙仙寺の臥龍の松、北高上緑地が近くにある。これらの観光資源をウォーキングコースに入れて活用してほしい。
- ・話しながらウォーキングするなど、人とのつながりを大切にしながら楽しんでいる。
- ・きれいな庭を見たり、花を見たりして日々の四季の変化を感じながらウォーキングを楽しんでいる。
- ・速度制限や道路に凸凹をつけてもよい。

基本構想図



基本構想図



■基本構想

分類	番号	名称等	基本的考え方等
広場・眺望ポイント	1	親水広場	既存の高水敷部分を活用した安心して水に親しめる広場の整備を目指す。
	3	野鳥観察の場 ・案内板の設置	天白川との合流部分でもあり、野鳥も多くみられるため、野鳥観察の場づくりを目指し、案内板等の設置を検討する。
	4	眺望ポイント ・眺望対象の案内板の設置	昭和橋からは北に北高上緑地、西に白山宮、北東に岩崎城址などのまとまった緑が眺められる視点場づくりを目指し、これらを紹介する案内板等の設置を検討する。
	5	野鳥・コイ観察の場	南東からの支川との合流部であり、野鳥やコイがみられるため、野鳥やコイ観察の場づくりを目指し、案内板等の設置を検討する。
	7	階段 ・階段風の親水護岸の検討	大向橋周辺で水辺に近づき、水に親しむ親水階段の整備を目指す。
	10	ポケットパークの整備	北西の堤防の桜が眺められる高水敷に、ポケットパークの整備を目指す。
	12	親水階段	新岩崎橋の上下流部で、水に親しめる親水階段の整備を目指す。ただし、日進中央線の整備と調整を図る。
	15	コイ観察の場	北側からの支川の合流部であり、コイが生育していることから、コイが観察しやすいように整備を目指す。
	21	ポケットパークの整備	人が集まる岩藤神明社及び岩藤公民館周辺に、ポケットパークの整備を目指す。
サクラ	13	桜の延命対策	岩崎橋から梅ノ木橋にかけての桜並木は貴重であり、延命化を目指す。ただし、日進中央線の整備と調整を図る。
	14	桜並木の新設	堤防道路の魅力づけと岩崎橋付近の桜の延命対策のひとつとして、新しい桜並木空間の創出を目指す。
	16		
	22		
交通	2	自動車の抜け道対策	野方橋上流の右岸側堤防道路は北側からの自動車の抜け道となっており、抜け道対策を図り、歩行者の安全確保を目指す。
	17		狐塚稲荷社の西側道路は現在自動車の抜け道となっており、抜け道対策を図り、歩行者の安全確保を目指す。
	18	押しボタン式信号及び横断歩道の設置の検討	現在の横断歩道橋では自転車やベビーカーが利用できず、また、高齢者も利用しづらいため、横断対策や交差点の改良などにより天王橋の安全な横断を目指す。
	19	車道横断検討 ・人道橋の設置 or 橋の下を渡るルート	
	20	交差点改良	
	23	安全対策 ・車道の着色(スピード抑制) ・押しボタン式信号及び横断歩道の設置の検討	東名高速道路との交差点は横断歩道や信号がなく、自動車の走行速度も速いことから、歩行者の安全な横断を目指す。
安心・安全	9	照明灯 ・通学路への防犯灯設置	川沿いの通学路については、安全に通学できることを目指し、防犯灯の設置を検討する。
	11	人道橋の改修	菊水川にかかる人道橋については幅が狭いことから、安全に通行できることを目指し、改修もしくは架け替えを検討する。
施設	6	保健センターの活用 ・屋外トイレの活用	健康づくりメニューの一環として岩崎川堤防道路のウォーキングを組み込むことを目指す。また、敷地内(屋外)に堤防道路を散策する人も活用できるトイレの設置を検討する。
	8	トイレの活用	既存公共施設等のトイレの活用を目指し、日進市北部福祉会館などのトイレを岩崎川堤防道路の利用者に開放することを検討する。

岩崎川堤防道路基本構想 概要版

日進市 建設経済部 道路建設課 〒470-0192 愛知県日進市蟹甲町池下 268 番地

Tel: 0561-73-2642 Fax: 0561-73-1821 E-Mail: dourokensetsu@city.nisshin.lg.jp